

令和6年11月12日
国土交通省関東地方整備局
関東技術事務所

第12回出展技術発表会を開催します

～建設技術展示館に展示している最新の技術をご紹介します～

令和6年12月5日（木）から令和6年12月6日（金）の2日間、第12回出展技術発表会を開催します。

出展技術発表会は、建設技術者の方々を主な対象に、公共工事に係る技術者の知識習得及び技術の普及を図ることを目的とし、展示技術テーマ「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」の3つのテーマを中心に展示技術について発表いたします。そのほか、関東地方整備局におけるDXの取組や、独立行政法人 水資源機構のDXの取組の講演を行います。ぜひご来場ください。

1. 日 時：【1日目】令和6年12月5日（木）13時00分から16時00分まで
【2日目】令和6年12月6日（金）10時00分から16時00分まで
2. 会 場：さいたま新都心合同庁舎1号館2階講堂（埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1）
会場定員：各日500名
3. 内 容：出展技術発表 発表者：12者（詳細は別紙をご覧ください。）
講演：12月5日（木）「関東地整におけるインフラDXの取組について」
関東地方整備局 企画部 工事品質調整官 飯野 正樹
12月6日（金）「水資源機構のDXの取組」
独立行政法人 水資源機構 経営企画本部 技術管理室
技術管理課 課長 藪田 和也

4. 応募方法

今回の出展技術発表会ではオンライン配信はありません。聴講は建設技術展示館ホームページよりご応募ください。ホームページは「建設技術展示館」で検索いただくか、別紙をご覧ください。本発表会はCPD、CPDSの認定を受ける予定です。

5. 取材について

取材についてはお手数ですが事前にご連絡いただけますようお願いいたします。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ 横浜海事記者クラブ
千葉県政記者会

<問い合わせ先>

関東地方整備局 関東技術事務所

電話：047-389-5121（代表） メールアドレス：ktr-tenzi-info@mlit.go.jp

副所長 菅（内線：205）

技術企画・人材育成課 技術情報管理官 角田（内線：303）

第**16**期

DX・i-Construction

建設技術展示館

参加無料

第**12**回出展技術発表会

「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」「インフラ分野のDX技術」「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」3つのテーマを中心に出展技術の発表をおこないます

TIME SCHEDULE

令和**6**年 **12**月**5**日(木) - **6**日(金)

13:00~16:00 (受付 12:15~)

10:00~16:00 (受付 9:15~)

オンライン配信はありません。
ぜひ会場にご来場ください。

会 場

さいたま新都心合同庁舎1号館 2F講堂
(埼玉県さいたま市中央区新都心1番地1)

講 演

12月5日(木)

「関東地整におけるインフラDXの取組について」

関東地方整備局 企画部
工事品質調整官 飯野 正樹

12月6日(金)

「水資源機構のDXの取組」

独立行政法人 水資源機構 経営企画本部
技術管理室 技術管理課 課長 藪田 和也

CPD/CPDS 認定予定

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得は事前申込が必要です。

申込期限

令和**6**年**11月29日(金)**

申込方法

12:00 まで
定員になり次第締切

CPD/CPDS継続教育プログラムの単位取得

単位の取得希望の方は建設技術展示館HPの申込
フォームより事前登録をお願いします。
詳しくは建設技術展示HPをご覧ください。

CPDSの単位取得については会場での聴講者のみとさせていただきます。ご容赦ください。

他団体へ申請される方は他団体のルールに従っていただきます。なお、他団体のルールや運営方法については対応しかねます。

聴講者による録画・撮影等は一切禁止

【主 催】



国土交通省 関東地方整備局
関東技術事務所

DX・i-Construction

【賛 助】



一般社団法人 関東地域づくり協会

Kanto Regional Management Service Association

建設技術展示館ホームページ
<https://www.kense-te.jp/>



TIME SCHEDULE

A技術:「防災・減災、国土強靱化、インフラ長寿命化技術」

B技術:「インフラ分野のDX技術」

C技術:「インフラ分野の脱炭素化・GX技術」

日 程	順 番	時 間	技術 No.	出展者名	技術名
第 12 回	講演	13:00~13:30	講演	関東地方整備局 企画部 工事品質調整官 飯野 正樹	「関東地整におけるインフラDXの取組について」
12月5日(木) 【さいたま新都心】	1	13:30~14:00	A 29	大成建設グループ	コンクリート構造物および舗装の補修・長寿命化・モニタリング技術
	2	14:10~14:40	A 31	中央開発株式会社	最先端技術を使って斜面災害を未然に防ぐ！ 「SVマップ」「感太郎」
	3	14:40~15:10	B 23	若築建設株式会社	港湾工事のICTブロック据付技術 「水中ジャイロ」「水中遠隔玉外し装置」
	4	15:20~15:50	A 32	岡三リビック株式会社	補強材の非破壊診断が可能な補強土壁 「多数アンカー用NDパネル」
12月6日(金) 【さいたま新都心】	講演	10:00~10:30	講演	独立行政法人 水資源機構 経営企画本部 技術管理室 技術管理課 課長 藪田 和也	「水資源機構のDXの取組」
	5	10:30~11:00	A 33	中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋 株式会社	グラウンドアンカー緊張力点検の効率化を図る 「VIBRES(ビブリス)システム」
	6	11:00~11:30	B 24	サン・シールド株式会社	VR・ARで建設業を魅力的に！
	7	11:30~12:00	C 06	酒井重工業株式会社	電動化および自律化によってCO2排出量削減を目指す 締固め機械とICT施工
	8	13:00~13:30	A 34	大日本ダイヤコンサルタント株式会社	道路構造物への措置の必要性評価技術「DN-RAMS/SIVE」
	9	13:30~14:00	A 35	世紀東急工業株式会社	路面性状測定車およびコンクリート補修材
	10	14:10~14:40	A 17	株式会社大林組	交通ネットワークを支える橋梁リニューアル技術 床版取替工法・床版補強材料
	11	14:40~15:10	B 25	清水建設株式会社	3眼カメラによる配筋検査技術「写らく」
	12	15:20~15:50	B 02	一般社団法人日本測量機器工業会	i-ConstructionのためのICT活用技術

● 構内に駐車場はございません。公共交通機関でのご来場をお願いします。



Construction

発表技術の展示ブースは
QRコードからCHECK



お問い合わせ

〒270-2218 千葉県松戸市五香西6-12-1
国土交通省 関東地方整備局 関東技術事務所

建設技術展示館事務局

[TEL] 047-394-6471

[H P] <https://www.kense-te.jp/>

建設技術展示館



国土交通省 関東地方整備局

関東技術事務所

DX・i-Construction